



公園再生通信 1号

「身近な公園再生事業」が開始して、もうすぐ3年になります。これまでに、78件の公園再生が地域の皆さん的手により行われてきました。この通信では、広島市内で公園づくりを行っている皆さんの活動を紹介します。すでに公園づくりを行っている皆さんや、これから始めようという皆さんへ、この通信が活動のヒントとなれば幸いです。

第1回は、鈴が峰第一公園

活動の中心は 鈴が峰グリーン＆クリーンクラブの皆さんです



活動のきっかけは？

4年前の春、公園は雑草が繁茂して荒れていました。「このままでは子どもたちが遊べなくなる」と感じた一人の住民が始めた除草作業に、同じ思いの輪が広がっていきました。活動の継続のため、自治会の総会や広報誌で仲間を集め、町内の防犯と美化のための自主組織「グリーン＆クリーンクラブ」が発足しました。現在は、この会員を中心に42人で活動しています。

どんな活動をしていますか？

公園の清掃、除草、花壇づくり、サクラの植樹、果樹の植樹などを行いました。昨年は、2月にレンガの堆肥箱づくり、トイレの塗り替えを行い、夏祭りで資金集めをして、子どもたちのために「屋外時計」を設置しました。今年は1月に腐食した鉄製の柵が撤去されたので、「美観改善」のために、計画を立てて申請し、許可・助成を受けることができたので、

外周部にレンガを積んで約20メートルの「ロング・ミニ花壇」をつくり、シバザクラを植えました。2月16日の作業当日には18人が参加しました。寒い日でしたので、けんちん汁やおむすび、甘酒も用意して、皆さんでぎやかに作業を進めました。



活動の資金はどうしていますか？

花苗など持ち寄れるものは、持ち寄っています。そのほかに、グリーン＆クリーンクラブの会費（年会費1,000円）や、平成18年秋からは報奨金制度*に加入したので、その報奨金も公園のために使っています。

*街区公園清掃等報奨金制度：街区公園の清掃や除草などを定期的に行う町内会等の地域団体に対し報奨金を交付する制度

活動していて楽しいことやよかったです？

町内を歩くと通りがかりの人や車からも声や会釈がかかってきます。活動以前には知り合えなかった人達と、共に汗を流し、ビールを飲み、交流が生まれました。この活動を始めていなかったら、おそらく味わえなかった喜びと楽しみだと思っています。



苦労している点はありますか？

雑草とは長く根気強く付き合わなければいけないと思っています。また、低木の手入れも行っていますが、こうした活動に使用する用具の買い替えの必要もでてきており、負担が大きいと感じています。

(裏面へつづく)





(表面からのつづき)

活動を続けるために皆さんが心がけていることはありますか？

町内会の「義務」ではなく、志を一にする人の集まりとしています。

春・秋2回の花壇の植え替えは総動員となります。が、毎月第二土曜日朝を原則に「月例会」として定期的に集まり、掃除や剪定などを行っています。



2月のレンガ積みの後、公園にあるアメリカフウが高くなり、毛虫もよくつくので枝打ちしようという提案があり、3月に実行することにしました。

「町内の美化」と「子どもたちの安全」のためなら、会員からの提案や要望、思いつきは即実行することにしています。会員の年齢も高くなり、老い先を考えて(?)か、出来るうちに早くやってしまおうというわけです。レンガ積みなどの重労働の時も、自分のできる範囲で、何も言わなくても自然と役割分担がきてしまう。活動も4年目になりましたので、「気心をわかり合った仲間」となってきたようです。

今後の抱負や地域でやってみたいことはありますか？

芝生づくりやベンチの設置などもやってみたいですね。また、高齢化した町民が家を出て憩え、話し合える場づくりを考えていきたいと思っています。

鈴が峰第一公園は、いつも手入れが行き届いて気持ちのよい公園となっています。

(公園づくりの手引書「身近な公園再生の進め方」の表紙を飾っているのは鈴が峰第一公園です。)

秋には、子どもたちが毎週金曜日に公園の落ち葉をかきました。大人たちの思いが子どもたちへも受け継がれているようです。



身近な公園再生事業に関することは [広島市緑化推進部公園計画係](#)までご連絡ください

TEL 082(504)2393 FAX 082(504)2391 E-mail park@city.hiroshima.jp

地域から～水やりの方法～

「ほかの地域では水やりをどのようにしているの？」



公園再生活動を行っている地域の皆さんから、上記の質問がありました。

さっそく、東区の上温品第一公園で活動されている「上温品第一公園清掃の会」から情報をいただきました。ありがとうございます。

〔上温品第一公園〕では、水やりを・・・

蛇口から近い場所は、着脱式のホースで散水
蛇口から遠い場所は、(ホースを伸ばしたり、
片付けたりがたいへんなので)50の容器に
液肥入りの水をジョウロで散水
(ボウフラの発生には注意が必要)

・・・の方法で行っています。

ポイント

- ・できるだけ楽に作業できるように工夫する。
- ・公園利用者へ協力を呼びかける。
(上温品第一公園では、毎朝犬の散歩に来ている人にもお願いし、快く引き受けていただいている。)



水やりはわざらわしものですが、

「楽しく、誰もが参加しやすい

環境を整えること」が大事だと思っています。

「地域から」のコーナーでは、公園再生活動で役立つ情報をどんどんご紹介していきたいと考えています。

このほか、皆さんの地域での

こんな方法もあるよ

どうやって解決したらいい?

などの情報や質問をお待ちしています。

公園づくりの手引書「身近な公園再生の進め方」やこれまでの公園再生の事例をホームページでご覧になれます。

広島市ホームページ (<http://www.city.hiroshima.jp/>)
くらしのインディックス まちづくり
公園・緑化・緑地保全 身近な公園再生事業

